

【放射線科】

1 研修目標

(1) 一般目標

放射線科における基本的知識・手技を修得し、臨床研修医としてわきまえておくべき放射線医学の基礎知識を理解する。

(2) 行動目標

- ①CT, MRI, 核医学検査などに従事し、検査の流れとそれぞれの特色を理解する。
- ②画像診断に必要な解剖学を理解する。臨床で遭遇する頻度の高い疾患の画像上の特色を理解する。
- ③正しい検査のオーダーの仕方(臨床情報提供の必要性)を理解する。
- ④造影剤の種類、適応、使用方法、副作用を理解し、副作用発生時の対処法を修得する。
- ⑤院内のカンファレンスに参加する。

2 研修方略

(1) 研修期間

期間は4週間とする。

(2) 方法

指導医の指導のもと、中央放射線部の検査(CT, MRI, 核医学検査)を担当する。画像所見を記録し、指導医による添削を受ける。カンファレンスにおいて画像所見のプレゼンテーションを学ぶ。

行動目標	方法	場所	担当者
①②③④	実地診療	放射線科読影室	指導医
①③	実地診療	中央放射線部	担当技師
⑤	実地診療	カンファレンスルーム	指導医・他科医師

(3) 週間スケジュール

曜日	午前	午後
月曜	中央放射線部	放射線科読影室
火曜	放射線科読影室	放射線科読影室
水曜	放射線科読影室	放射線科読影室
木曜	中央放射線部	放射線科読影室
金曜	放射線科読影室	放射線科読影室

3 研修責任者

放射線科 部長 野村 敏

4 研修指導医

放射線科 部長 野村 敏

5 評価

評価は、卒後臨床研修評価機構の評価票Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに従って評価を行う。